

2026年度乗務員教育計画

株式会社ユタカトラベル

年月	教育内容・指導事項
2026年 4月	1、事業用自動車を運転する場合の心構えについて。 ① 事業用自動車の公共性と重要性、運行の安全確保、安全でマナーの良い模範運転心構えの指導 ② 事業用自動車の構造上の特徴について、車高・視野・死角・内輪差及び制動距離などの確認 ③ ゴールデンウィーク中の事故防止について
5月	4、乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ① 車内事故防止対策として、事例を基にヒヤリハット研修、ルームミラーによる車内安全確認の重要性、シートベルト着用の徹底と確認を指導 ② 異常気象(大雨)時と大地震時の措置についての確認 ③ 救護義務と救護措置の重要性 ④ 梅雨時の安全運転について、雨天時の制動距離変化と適切な車間距離の確保
6月	5、旅客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項 ① 乗降口の扉の開閉時における事故防止などの指導 ② 高齢者・障がい者・ベビーカー乗降時の安全の確保 ③ 神奈川県 夏の交通安全防止運動について
7月	2、事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 ① 道路運送法、道路交通法など関係法令の理解及び遵守すべきポイントの指導 ② 坂道におけるエンジnbrake及び排気ブレーキを用いた適切な運転操作について ③ 熱中症など体調管理と車輛日常点検のポイント
8月	6、主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 ① 運行路線、又は経路における道路、交通状況の把握と情報に基づく安全運行のための留意点 ② ヒヤリハットや交通事故発生マップなどによる危険箇所の共有と運転指導 ③ 秋の交通安全運動について
9月	10、健康管理の重要性 ① 疾病起因の交通事故事例の説明及び定期健康診断による生活習慣病の改善を図る指導 ② 睡眠不足などによる過労運転防止と接客サービスの向上について

2026年 10月	8、運転者の運転適性に応じた安全運転 ① 適性診断の結果に基づく運転者個々の特性を自覚させる指導 ② ドライブレコーダーを活用した安全運転指導
11月	3、事業用自動車の構造上の特性 ① 車高、車長、車幅、内輪差及び制動距離などの確認 ② 右左折時の死角を減らす運転手法 ③ 異常気象(大雪)時の措置についての確認 ④ 年末年始輸送安全総点検について点検事項の周知
12月	7.危険の予測及び回避ならびに緊急時における対応方法 ① 危険予測運転の必要性と危険予知訓練の実施及び危険回避の方法 14、非常信号用具、非常口、消火器取扱いの指導 ② 事故発生時における対応方法の指導ルームミラーによる車内安全確認の重要性
2027年 1月	9、交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法 ① 過労・睡眠不足・飲酒・慣れ・過信運転など交通事故の要因となる状態を理解させるための指導 ② 車両火災対策について ③ バスジャック対策について
2月	11、安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 ① 安全性の向上を図るための装置に関わる事故事例の説明、装置の性能及び留意点の指導
3月	12、ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導 13、ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験などの自社内共有 ① 春の全国交通安全運動の重点実施事項と交通情勢の周知